

2006 年度

科目名 朝鮮語Ⅰ（コミュニケーション）	対象学科・学年 文学部英米1回生 文学部コミ1回生 人間人社1回生	担当者 竹谷 俊夫
授業テーマ 朝鮮語と朝鮮文化 (조선어와 조선문화)		
授業の概要と目標 教科書に沿って進めるが、先ずハングル文字 (한글문자) とその発音 (발음) をしっかりと習得することが大切である。語順は日本語とよく似ており、単語の羅列だけでも意志の疎通は可能である。恥ずかしがらずに、大きな声を出して発音し、ノートを手で埋めてみよう。きっと、一年後には、簡単な挨拶やハングルが読めるはずである。		
評価方法 前期末試験(40%)と後期末試験(40%)及び出席(20%)をもって行う。		
テキスト 『ハングル初級』(한글 초급, CD1 枚付)	著者 邊恩田/著	出版社 白水社
参考書 『朝鮮語辞典』(조선어사전) 『ハンドブック韓国入門』(핸드북 한국 입문) 『朝鮮語入門』(조선어입문)	著者 小学館・金星共同編集 梅田博之/監修 油谷幸利/著	出版社 小学館 東方書店 ひつじ書房
授業スケジュール・内容 入門編 1. アリラン・キムチ・ハングル 母音(1) 2. 子音(1) 3. やさしい単語と発音 4. パッチム 5. パッチムの連音化 6. 子音(2) 濃音 7. 母音(2) 複合母音 基礎編 1. 学生です。(학생입니다.) 2. 日本人ではありません。(일본사람이 아닙니다.) 3. 俗談・ことわざ(1) (속담) 4. どこに行きますか。(어디 갑니까.) 5. おすわりください。(앉으십시오.) 6. 「行かれません」と「行きません」(못 갑니다. 가지 않습니다.) 7. 12時まで待ちました。(열두 시까지 기다렸습니다.) 8. 日曜日に行くつもりです。(일요일에 가겠습니다.) 9. 梨を食べて「一石二鳥」ことわざ(2) (배 먹고 이 닭기.) 10. おいしい焼肉、食べたいです。(맛있는 불고기 먹고 싶어요.) 11. 私も行かなければなりません。(나도 가야 합니다.) 付章 表現を豊かに ☆その他、朝鮮の風土、文化、生活などについても紹介する。 (가) ハングルと漢字 (한글과 한자) (나) キムチ (김치) (다) 箸とスプーン (젓가락과 숟가락) (라) めん類 (국수) (마) 本貫と姓 (본관과 성명) (바) 民族遊戯 (민족유희) (사) 民族衣装 (민족의상) ☆ノートを準備しておくこと。		